

信州大学医学部附属病院 消化器内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年9月15日

「自己免疫性膵炎発症に特定の細菌感染が関与しているか否か、検討する研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4867
研究課題名	自己免疫性膵炎発症に特定の細菌感染が関与しているか否か、検討する研究
所属(診療科等)	内科学第二講座(消化器内科)
研究責任者(職名)	渡邊貴之(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年3月31日
研究の意義、目的	自己免疫性膵炎の発症に細菌の感染が関与しているかどうかを明らかにすることが目的です。
対象となる患者さん	以前に信州大学医学部附属病院の消化器内科を受診し、保存血清の提供を頂いた方
利用する診療記録／検体	診断名、血液
他機関への試料・情報の提供方法	郵送、電子的配信により提供します
研究方法	自己免疫性膵炎の患者さんの保存血清と他疾患の患者さんの保存血清中に存在する細菌の抗体を測定します。自己免疫性膵炎において特定の細菌抗体が多くなっていないかどうかを調べます。
共同研究機関名	松本歯科大学(責任者:川茂幸)
研究代表者	主任施設の名称:松本歯科大学 研究責任者:川茂幸
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 渡邊貴之(信州大学医学部内科学第二講座 助教)、電話:0263-37-2634

【既存の検体や診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である松本歯科大学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。